



2025年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社カワサキ 上場取引所 東
コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 川崎 久典
問合せ先責任者（役職名） 管理部部长（氏名） 池田 喜章 TEL 072-439-8011
半期報告書提出予定日 2025年4月14日 配当支払開始予定日 2025年5月13日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第2四半期（中間期）の業績（2024年9月1日～2025年2月28日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	1,157	5.1	259	36.3	258	32.9	169	21.4
2024年8月期中間期	1,101	46.5	190	61.4	194	63.5	139	82.6

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	78.70	—
2024年8月期中間期	64.85	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期中間期	8,056	5,663	70.3
2024年8月期	8,122	5,554	68.4

(参考) 自己資本 2025年8月期中間期 5,663百万円 2024年8月期 5,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	22.00	—	28.00	50.00
2025年8月期	—	25.00	—	—	—
2025年8月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,222	1.8	451	12.1	449	10.0	294	0.2	136.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年8月期中間期	2,901,000株	2024年8月期	2,901,000株
2025年8月期中間期	752,260株	2024年8月期	752,260株
2025年8月期中間期	2,148,740株	2024年8月期中間期	2,148,740株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、一部に足踏み感がみられるものの、経済情勢は景気が緩やかに回復しており、インバウンド需要の拡大や賃金上昇に伴う雇用・所得環境の改善により、内需の回復が見られました。その一方で、円安の進行による各種原材料の高騰や賃金・物流費等様々なコスト上昇により、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社の服飾事業におきましては、物価高による影響は受けたものの国内の個人消費が回復傾向となったことや新製品の投入により、売上高は前年並みで推移しました。また、価格改定やコストダウンの効果により利益は改善傾向にあります。引き続き、新商品の開発、実店舗での販売、さらには自社ECサイトでの販売の強化に取り組み、通期での黒字化を目指してまいります。また、賃貸倉庫事業におきましては、稼働率は高く業績は安定して推移し増収増益となりました。ホテル事業におきましては、宿泊部門におけるビジネス利用が伸びて稼働率がアップしたことやリニューアル工事が終わったこと等から業績は改善しております。

この結果、当中間会計期間の業績は売上高が1,157,326千円(前年同期比5.1%の増加)、営業利益が259,078千円(前年同期比36.3%の増加)、経常利益が258,565千円(前年同期比32.9%の増加)、中間純利益169,115千円(前年同期比21.4%の増加)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(服飾事業)

当事業部門におきましては、売上高は292,539千円(前年同期比2.2%の減少)、営業利益が1,422千円(前年同期は4,880千円の営業損失)となりました。

(賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、2024年1月に竣工したカワサキ貝塚テクノプラザが稼働したことにより、増収増益となりました。その結果、売上高は689,285千円(前年同期比3.6%の増加)、営業利益は282,573千円(前年同期6.3%の増加)となりました。

(ホテル事業)

当事業部門におきましては、客室リニューアル効果やインバウンド需要による宿泊稼働率の向上、ならびにコロナ後の宴会需要の回復等により業績は改善しております。その結果、売上高は175,501千円(前年同期比28.4%の増加)、営業損失は24,917千円(前年同期は70,985千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて73,090千円(7.3%)増加し、1,075,523千円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が20,319千円増加し、商品及び製品が65,449千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて138,970千円(2.0%)減少し、6,980,834千円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が126,546千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べて18,507千円(2.6%)減少し、683,113千円となりました。この主な要因は、その他が34,439千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べて156,322千円(8.4%)減少し、1,709,565千円となりました。この主な要因は、長期借入金が148,620千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて108,950千円(2.0%)増加し、5,663,678千円

となりました。この主な要因は、中間純利益を169,115千円計上したものの、配当による減少60,164千円があったことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べて16,165千円(2.8%)増加し、586,510千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前中間純利益258,565千円、減価償却費150,840千円、棚卸資産の増加額65,476千円等により、当中間会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは239,085千円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出14,101千円があったことにより、当中間会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは14,101千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済による支出148,620千円、配当金の支払額60,164千円により、当中間会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは208,784千円の支出となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年10月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当中間会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	570,344	586,510
受取手形、売掛金及び契約資産	41,627	61,946
商品及び製品	256,384	321,833
原材料及び貯蔵品	33,591	33,618
その他	100,642	71,922
貸倒引当金	△157	△308
流動資産合計	1,002,432	1,075,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,861,253	3,734,706
機械装置及び運搬具(純額)	186,255	175,451
土地	2,571,366	2,571,366
その他(純額)	35,259	38,038
有形固定資産合計	6,654,134	6,519,563
無形固定資産	19,220	17,052
投資その他の資産	446,449	444,217
固定資産合計	7,119,804	6,980,834
資産合計	8,122,237	8,056,357

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当中間会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,940	28,876
1年内返済予定の長期借入金	271,920	271,920
未払法人税等	102,893	100,715
賞与引当金	1,183	1,357
その他	314,683	280,244
流動負債合計	701,621	683,113
固定負債		
長期借入金	1,025,300	876,680
役員退職慰労引当金	9,716	11,216
資産除去債務	440,009	442,027
その他	390,861	379,642
固定負債合計	1,865,888	1,709,565
負債合計	2,567,509	2,392,679
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300	4,300
資本剰余金	1,025,937	1,025,937
利益剰余金	4,999,707	5,108,657
自己株式	△475,216	△475,216
株主資本合計	5,554,727	5,663,678
純資産合計	5,554,727	5,663,678
負債純資産合計	8,122,237	8,056,357

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	1,101,088	1,157,326
売上原価	647,527	630,884
売上総利益	453,561	526,441
販売費及び一般管理費	263,521	267,362
営業利益	190,039	259,078
営業外収益		
受取手数料	849	674
受取家賃	600	600
補助金収入	4,191	-
受取保険金	-	939
為替差益	64	-
その他	1,378	175
営業外収益合計	7,083	2,389
営業外費用		
支払利息	2,560	2,868
為替差損	-	33
その他	-	0
営業外費用合計	2,560	2,901
経常利益	194,562	258,565
税引前中間純利益	194,562	258,565
法人税、住民税及び事業税	72,074	100,669
法人税等調整額	△16,855	△11,219
法人税等合計	55,218	89,450
中間純利益	139,343	169,115

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	194,562	258,565
減価償却費	140,361	150,840
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△792	150
賞与引当金の増減額(△は減少)	258	173
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,500	1,500
受取利息及び受取配当金	△0	△54
支払利息	2,560	2,868
為替差損益(△は益)	△12	33
売上債権の増減額(△は増加)	△5,611	△20,319
棚卸資産の増減額(△は増加)	△76,846	△65,476
仕入債務の増減額(△は減少)	23,965	17,935
その他	340,830	△1,063
小計	620,774	345,154
利息及び配当金の受取額	0	54
利息の支払額	△2,875	△3,274
法人税等の支払額	△16,986	△102,848
営業活動によるキャッシュ・フロー	600,912	239,085
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△610,550	△14,101
その他	△6,205	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△616,755	△14,101
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600,000	-
長期借入金の返済による支出	△115,560	△148,620
配当金の支払額	△47,272	△60,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	437,167	△208,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△33
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	421,337	16,165
現金及び現金同等物の期首残高	226,623	570,344
現金及び現金同等物の中間期末残高	647,961	586,510

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間会計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	299,131	665,323	136,633	1,101,088
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	299,131	665,323	136,633	1,101,088
セグメント利益又は 損失(△)	△4,880	265,905	△70,985	190,039

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			中間損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	292,539	689,285	175,501	1,157,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	292,539	689,285	175,501	1,157,326
セグメント利益又は 損失(△)	1,422	282,573	△24,917	259,078

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。